



皆さんのエコ活動を応援します！

相模原市立環境情報センター

環境情報センターは皆さんが環境について学習、活動を行ったり情報を得たりするための施設です。お気軽にご利用いただき皆さんの学習や活動にお役立てください。

事業協力者登録制度「エコネットの輪」

持続可能な社会の構築を担う、市民活動団体や事業者、大学、行政などから、提供いただいた環境学習プログラムをまとめています。幼稚園や保育園、学校などの環境教育、地域や事業所などにおける地域や学校の環境学習にご活用ください。



ソーラークッカーやサンオープンなど、イベントで活用できる備品の貸し出しもしています。

「エコネットの輪プログラム集」をご活用ください！
公民館や図書館の他、環境情報センターのHPからも電子版をご利用いただけます。



緑の冊子が目印

こんな時は・・・「エコネットの輪」の出番です！

- ・学校の授業で環境をテーマにしたいけど、何をしたらいいんだろう？
- ・地域で環境について取り組みたいけど、どこの誰に相談すればいいんだろう？
- ・遊びを取り入れつつ、楽しく環境について学べるプログラムはないかな？

「エコネットの輪」の活用例



小学校の総合学習で

身近な河川環境をテーマについて、フィールドワークを通じて紹介させていただきました。



地域のイベントで

エコネットの輪に登録されている様々な団体にご協力いただき、間伐体験やゴミの分別など子どもたちに、環境に関するお仕事を体験してもらいました。

環境情報センターNEWS

ニュース

2018 夏号
平成30年7月1日発行

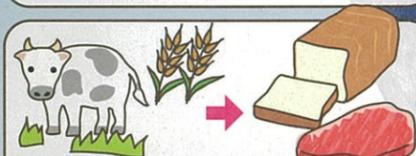
発行：相模原市立環境情報センター／指定管理者 株式会社ウィッツコミュニティ

地球を救う！ きみにもできる4R

わたしたちが使っているいろいろな「モノ」は、全て限りある地球の資源からできています。お店やインターネットで、すぐに買い物が出来る便利な生活が当たり前となっていますが、「モノ」が作られて運ばれて来るまでには、多く資源と時間が使われています。



木や草がないと「紙」が作れない！



畑や牧場、海や川などがなく「食べ物」が作れない！



石油がないと「プラスチック製品」が作れないだけでなく、モノを運ぶ事が出来ない！

画像：NASA ウェブサイトより出典

私たちの生活には、地球の資源が必要。だけど現在の日本人のくらしは、**2.4 個分**の地球が必要なんだ！



相模原市立環境情報センター

〒252-0236
相模原市中央区富士見 1丁目3番41号
TEL. 042-769-9248 FAX. 042-751-2036

- Eメール kankyo@eicwits.com
- ホームページ <http://eic-sagamihara.jp/>
- 開所時間 午前9時～午後5時
- 休所日 毎週木曜日、年末年始、施設点検日



交通

- JR相模原駅から ① 徒歩約20分 ② バス「市役所前」下車徒歩3分 「ウェルネスさがみはら前」下車すぐ
- JR上溝駅から ① バス「市役所前」下車徒歩3分
- 車でお越しの方 環境情報センター及び周辺の市役所駐車場をご利用ください。(2時間までの駐車は無料)なるべく公共の交通機関をご利用ください。

「海外では使い捨てプラスチックを禁止にする国も！」

レジ袋のような「使い捨てプラスチック」が水深1万メートルをこえる深海にまで流れついているなど、プラスチックごみの汚染がひどくなっている事を、国連環境計画と日本の海洋研究開発機構のグループが発表しました。海の「生態系」への悪い影響も心配されています。

日本でもスーパーなどで「レジ袋の有料化」は進んでいますが、海外ではレジ袋やストローなどの「使い捨てプラスチック」を禁止する国がふえてきています。

イギリスでは2019年からストローや綿棒などをふくめた「使い捨てプラスチック」の製造を全面禁止にする予定です。台湾でも、使い捨てプラスチックを2030年までに全て禁止にする予定です。

アフリカのケニアでは昨年8月からポリ袋の製造・販売・輸入を禁止しただけではなく、使用した場合も重い罰が与えられることになっています。

必要の無い物、「生態系」に悪い影響を与える物は、減らしていきたいですね。



海岸に打ち上げられたゴミや石油

たくさん「作って・使って・捨てる」という、今の暮らしは「使い捨て」があたりまえになっています。モノは必ず最後にゴミとなります。ゴミを処理するのにたくさんのエネルギーが使われ、大気汚染やゴミ処理場の不足など、自然環境に大きな負担をかけてしまうことも問題になっています。

私たちはどんな取り組みをすればいいの？



地球の大事な資源を守るために、わたしたちは何ができるんだろう？

キーワードは「4R」

4Rってなんだろう？

4Rの基本は「ごみを出さない」ように生活すること。
「本当に必要なのか」「長く使えるのか」を、まず考えましょう。

Refuse

ゴミになるものをことわろう！

NO! 割りばしは使わないよ



NO!

ペットボトルじゃなくて、水とうを使おう



NO!

レジ袋はもらいません！



はじめに思いつくのはリサイクルだけど、リフューズが一番大事なんだね。



わたしたちに何ができるのかしらべて考えてみたよ！



さがみはら エコなかま

富士通化成リサイクル株式会社

緑区橋本台にある富士通化成リサイクル株式会社に、お話を聞きしました。

富士通化成リサイクルのスローガンは、「地球に人に環境にやさしい事業活動」ですが、環境にやさしい事業として、どんなことを行っている会社ですか？

わたしたちは、不用になった製品を一つひとつ丁寧に手作業で解体・分別して、資源（いろいろな物をつくる材料）として再生・再利用できるようにリサイクル処理することで、できる限りゴミを減らしています。

昨年1年間に回収された製品の中から資源として再生・再利用されたのは93.2%です。

ここに持ちこまれるものは、どんなものですか？

富士通製品だけでなく、様々なメーカーのパソコン・ディスプレイ・キーボード・マウス、携帯電話やスマートフォンなどが持ちこまれます。

また、データセンターのサーバー装置や銀行のATM など大きい製品やゲームセンターに置かれているゲーム機、病院の検査装置なども持ちこまれます。



パソコンを解体している様子

持ちこまれたものから回収できる材料と、それは何に生まれ変わるのですか？

鉄、アルミニウムやステンレスなどの金属、金・銀・銅などの貴金属、発泡スチロールなどのプラスチックです。とくに、鉄は、自動車・電気製品・鉄道・船の材料やビル・橋といった建設資材などに生まれ変わります。貴金属は、繰り返し何回でもリサイクルできます。ガラスは、道路のアスファルトに混ぜることもあります。道路がキラキラ光っていたら、ガラスが混ぜられているのかも。

環境情報センターの講座には、富士通化成リサイクル工場見学や、

パソコン分解体験のできる講座もあります。

グリーン購入をしよう

お店に行くといろいろな商品が売っていますね。環境に配慮した商品を知り、それを選んで購入することをグリーン購入といいます。例えば、地元でとれた旬の農産物を買ったり、エコマークやグリーンマークの入ったものを選ぶことが資源を守ることに繋がります。

環境マークってどんなものがあるのかな？



ラベルを注意してよく見ると、どれが地球に優しいかがわかるよ



みんなでいっしょにすごそう

4Rで減らせるのはゴミだけではありません。みんなで一つのものをつかえば、資源やエネルギーの消費もおさえることができます。

同じ部屋ですと節電にもなるね



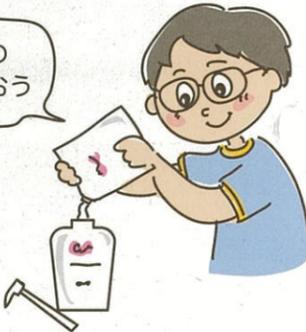
Reduce

ゴミになるものを減らそう！

残さず食べよう



つめかえのものを買おう



Reuse

ゴミにしないで、そのままの形でくりかえし使おう！

利用してね！

環境情報センターでは「おもちゃもったいないセンター & おもちゃの病院」を毎月4日曜日開催中！詳しくはセンターのホームページをご覧ください。



これ、小さくなっちゃったの。よかったら着てね

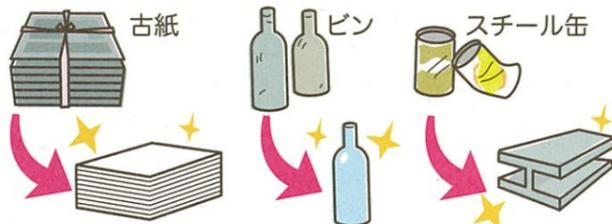


ありがとう

Recycle

ゴミを資源にもどして、くりかえし使おう！

資源としてもう一度使うためには正しく分別することが大切なんだね



読んでみよう！

環境情報センターの図書コーナーにあります。

「ごみゼロ大作戦！めざせ！Rの達人」
浅利美鈴 監修 (株)ポプラ社刊

